

労働者派遣の実態に関するアンケート調査

調 査 票（派遣先）（案）

1. はじめに、貴事業所の概要についてお伺いします

問1 貴事業所の概要についてお伺いします。

(1) 貴事業所の所在市町村についてお答えください。(1つに○)

- | |
|--------------|
| 1. 政令指定都市（注） |
| 2. 東京 23 区 |
| 3. 上記以外 |

(注) 大阪市、名古屋市、京都市、横浜市、神戸市、北九州市、札幌市、川崎市、福岡市、広島市、仙台市、千葉市、さいたま市、静岡市、堺市、新潟市、浜松市、岡山市、相模原市、熊本市

(2) 貴事業所の業種についてお答えください。(主なもの1つに○)

- | | | |
|------------------|--------------|---------------|
| 1. 農林水産業 | 8. 卸・小売業 | 15. 広告業 |
| 2. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 16. 建物サービス業 |
| 3. 製造業 | 10. 不動産業 | 17. 病院・診療所 |
| 4. 電気・ガス・水道・熱供給業 | 11. 旅館・ホテル | 18. その他のサービス業 |
| 5. 運輸業 | 12. 映画製作・配給業 | 19. 社団・財団 |
| 6. 旅行業 | 13. 放送業 | 20. 官公庁・公団 |
| 7. 通信業 | 14. 情報サービス業 | 21. その他 |

問2 (1) 貴社全体の労働者（請負労働者及び派遣労働者を除く）の人数をお伺いします。数値を記入してください。(平成 24 年 10 月 1 日現在)

正社員	[] 人
パート、アルバイト（有期雇用）	[] 人
パート、アルバイト（無期雇用）	[] 人
契約社員（有期雇用）	[] 人
その他（嘱託など）	[] 人

(2) 貴事業所の労働者（請負労働者及び派遣労働者を除く）の人数をお伺いします。数値を記入してください。(平成 24 年 10 月 1 日現在)

正社員	[] 人
パート、アルバイト（有期雇用）	[] 人
パート、アルバイト（無期雇用）	[] 人

契約社員（有期雇用）	[] 人
その他（嘱託など）	[] 人

問3 貴事業所では請負労働者を受け入れていますか。（1つに○）（平成24年10月1日現在）

1. 受け入れている ⇒問4へ
2. 受け入っていない ⇒問5へ

問4 貴事業所で取引している請負元会社数と、請負労働者が従事している業務についてお答えください。（平成24年10月1日現在）

（1）請負元会社数（数値を記入） [] 社

（2）請負労働者が従事している業務（あてはまるもの全てに○）

1. 生産業務	6. 営業
2. 人事	7. 建物管理、清掃
3. 経理	8. コールセンター業務
4. 福利厚生	9. 受付
5. 購買・調達・物流	10. その他（具体的に：)

2. 貴事業所の派遣労働者の受け入れ状況についてお伺いします

問5 貴事業所の派遣労働者の受け入れ状況についてお伺いします。数値を記入してください。（平成24年10月1日現在）

派遣労働者数	[] 人
取引している派遣会社数	[] 社

問6 貴事業所の派遣労働者の行っている業務別の派遣労働者数についてお伺いします。数値を記入してください。（平成24年10月1日現在）

業務		受け入れ派遣労働者数
総計		[] 人
政令26業務 (注) (号番号は24年 改正前)	ソフトウェア開発（政令1号業務）	[] 人
	機械設計（2号）	[] 人
	事務用機器操作（5号）	[] 人
	ファイリング（8号）	[] 人
	財務処理（10号）	[] 人
	取引文書作成（11号）	[] 人
案内・受付、駐車場管理等（16号）		[] 人

	テレマーケティングの営業（24号）	[] 人
	その他の26業務	[] 人
26業務 以外	営業	[] 人
	販売	[] 人
	一般事務	[] 人
	倉庫・搬送関連業務	[] 人
	介護	[] 人
	医療関連業務	[] 人
	物の製造	[] 人
	その他の業務	[] 人

(注) 政令26業務とは、その業務を迅速かつ的確に遂行するために専門的な知識、技術又は経験を必要とする業務等として政令で定める業務を指します。26業務以外については、派遣労働者を受け入れられる期間は最長3年に制限されますが、26業務にはこのような期間の制限はありません。

問7 貴事業所に派遣されている派遣労働者の派遣契約期間についてお伺いします。数値を記入してください。(平成24年10月1日現在)

	派遣契約期間	通算派遣契約期間(注)
1ヶ月未満	[] 件	[] 件
1ヶ月以上3ヶ月未満	[] 件	[] 件
3ヶ月以上6ヶ月未満	[] 件	[] 件
6ヶ月以上1年未満	[] 件	[] 件
1年以上3年未満	[] 件	[] 件
3年以上5年未満	[] 件	[] 件
5年以上7年未満	[] 件	[] 件
7年以上10年未満	[] 件	[] 件
10年超	[] 件	[] 件
期間の定めなし	[] 件	[] 件

(注) 現在契約している派遣契約期間に、これまでに連続して更新してきた契約の期間を加えた期間。

問8 貴事業所で労働者派遣を利用する理由についてお伺いします。

(1) 正社員ではなく派遣労働者を受け入れる理由をお答えください。(主なもの3つまでに○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 一時的・季節的な業務量の増大に対処するため 2. 必要な人員を迅速に確保できるため 3. 専門的な知識・技術を必要とするため 4. 専門的な知識・技術が必要ない業務であり、貴事業所の正社員が従事する必要がないため 5. 教育訓練をする必要がないため 6. コストが割安なため

7. 雇用管理の負担が軽減されるため
8. 勤務時間が常用労働者と異なる業務であるため
9. 雇用調整が容易であるため
10. 正社員の数を抑制するため

(2) パート、アルバイト、契約社員等ではなく、派遣労働者を受け入れる理由をお答えください。
(主なもの3つまでに○)

1. 一時的・季節的な業務量の増大に対処するため
2. 必要な人員を迅速に確保できるため
3. 専門的な知識・技術を必要とするため
4. 教育訓練をする必要がないため
5. コストが割安なため
6. 雇用管理の負担が軽減されるため
7. 雇用調整が容易であるため

問9 今後3年間程度の貴事業所における派遣労働者の受け入れ方針についてお伺いします。(あてはまるもの1つに○)

1. 増やす⇒付問へ
2. 減らす
3. 現状維持
4. 受け入れをやめる
5. 未定

付問 派遣労働者を増やす場合の、貴事業所の従業員の雇用方針についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 他の従業員は現状維持(労働者の合計を純増させる)
2. 正社員を減らす
3. パート・アルバイトを減らす
4. 契約社員を減らす
5. 他の従業員についても増やす

3. 派遣可能期間の制限についてお伺いします

問10 貴事業所では1年の派遣受入期間の制限のある業務(注)について、1年を超えて3年までの期間を定めていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 定めている ⇒問11へ
2. 定めていない ⇒問12へ

(注) いわゆる「政令26業務」以外の業務(自由化業務)を指します。自由化業務の派遣受入期間は1年に制限されていますが、労働者の過半数で組織する労働組合もしくは労働者の過半数を代表する者の意見を聴取した上で、1年を超えて3年までの期間に受入期間を延長できる仕組みがあります。

問11 定めている期間をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 1年以上2年未満
2. 2年以上2年6ヶ月未満

- 3. 2年6ヶ月以上3年未満
- 4. 3年

問12 派遣可能期間の制限の前日まで派遣労働者を受け入れたことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. ある ⇒問 13 へ
- 2. ない

問13 派遣可能期間の制限の抵触日が到来した際にどのように対応されましたか。(あてはまるもの全てに○)

(20□年 □月 □日 ~ 20□年 □月 □日)

- 1. 貴事業所で直接雇用した ⇒問 14 へ
 - 2.そのまま継続して派遣を受け入れた
 - 3. 部署を異動させ、異動先の部署で派遣受け入れを継続した ⇒問 15 へ
 - 4. 一定期間(クーリング期間)は貴事業所の他業務に従事させ、その後同一の業務に再度派遣労働者を受け入れた
 - 5. 派遣を終了し、外部に委託した(請負等)
 - 6. 派遣を終了し、貴事業所の従業員で対応した
 - 7. 業務自体が終了したため特段の対応なし
- } 問 15、16 へ

問14 直接雇用した労働者についてお伺いします。

(1) 派遣受入期間の当初から派遣されていた労働者ですか。(あてはまるものに○)

- 1. 派遣受入期間の当初から派遣されていた労働者である
- 2. 派遣受入期間の当初から派遣されていた労働者ではない ⇒(2) へ

(2) 直接雇用した労働者が、直接雇用されるまでに貴事業所の当該業務に派遣されていた期間についてお答えください。(最も件数が多いものに○)

- 1. 派遣受入期間の3分の1未満
- 2. 派遣受入期間の3分の1以上3分の2未満
- 3. 派遣受入期間の3分の2以上

問15 貴事業所で直接雇用しなかった理由についてお答えください。(最もあてはまるもの3つまでに○)

- 1. 派遣労働者の方が雇用管理の負担が軽減される
- 2. 派遣労働者の方が雇用調整が容易である
- 3. 派遣労働者の方がコストが割安である
- 4. 派遣労働者と正社員とは勤務時間の体系が異なる
- 5. 直接雇用の従業員の数を抑制したい

- 6. 直接雇用しても、元からいる従業員との人間関係がうまく行かない
- 7. 当該労働者が直接雇用を希望しなかった
- 8. 派遣労働者が行っていた業務が終了した／終了間近であった
- 9. その他（具体的に： _____）

問16 変更後の派遣先の部署・業務についてお答えください。（直近で、貴事業所で把握可能な1年間の数値をご記入ください。）

（1）変更前に派遣を行っていた部署からみてどのような関係ですか。（最も件数が多いものに○）

- 1. 同じ課の中の異なる係・チーム
- 2. 同じ部の中の、異なる課
- 3. 異なる部
- 4. 異なる事業所（支店・事務所）

（2）仕事内容はどのようなものですか。（最も件数が多いものに○）

- 1. 変更前に派遣を行っていた部署と仕事内容は同じ／ほとんど同じ
- 2. 仕事内容は異なる

問17 クーリング期間（注）についてお伺いします。

（注）クーリング期間とは、派遣可能期間の制限のある業務について、同一の派遣先で期間制限を越えて派遣労働者を派遣しようとする場合に、必要となる待機期間を指します。

（1）貴事業所では、派遣労働者の受入可能期間を経過したため、クーリング期間を経て同一の業務に再度派遣労働者を受け入れたことがありますか。（直近で、貴事業所で把握可能な1年間の数値をご記入ください）。

（20□年 □月 □日 ～ 20□年 □月 □日）

- 1. 受け入れたことがある ⇒（2）
- 2. 受け入れたことがない ⇒問18へ

（2）その際に設けたクーリング期間についてお答えください。（最も件数が多いものに○）

- 1. 1ヶ月以内
- 2. 1ヶ月超3ヶ月未満
- 3. 3ヶ月
- 4. 3ヶ月超6ヶ月以内
- 5. 6ヶ月超1年以内
- 6. 1年超

（3）クーリング期間の後に受け入れた派遣労働者についてお答えください。（あてはまるものに○）

- 1. クーリング期間の前と同じ労働者
- 2. クーリング期間の前と異なる労働者

問18 貴事業所が取引する派遣会社を選ぶ際に重視していることについて、業務の種類別にあてはまるものをお答えください。(業務の種類ごとに主なもの3つまでに○を記入)

	26 業務	26 業務以外の業務
1. 派遣料金が安い		
2. 大手である、知名度がある		
3. 能力・スキルの高水準の労働者を派遣してくれる		
4. 貴事業所の人材のニーズに的確に応えてくれる (マッチングが正確である)		
5. コンプライアンス (法令遵守) が徹底している		
6. 派遣労働者の補充や、クレーム、トラブルへの対応が早い		
7. 一般労働者派遣事業者/特定労働者派遣事業者であること		
8. その他 (具体的に:)		

4. 派遣料金についてお伺いします

問19 貴事業所が派遣料金について派遣会社と交渉・決定する際に考慮していることとしてあてはまるものをお答えください。(主なもの3つまでに○)

1. 派遣労働者に支払われる賃金
2. 派遣労働者が行う業務の専門性
3. 派遣労働者の人材としてのレベルや持っているスキル
4. 貴事業所において同一の業務を行っている貴事業所の従業員に係る費用 (賃金、社会保険料等)
5. 派遣会社が負担している教育訓練や福利厚生に係る費用
6. 派遣会社が負担している労働・社会保険料の事業主負担
7. 複数の派遣会社を比較して派遣料金の安い会社と契約している
8. その他 (具体的に:)

5. 派遣労働者の均衡待遇についてお伺いします

問20 貴事業所では、派遣労働者の均衡待遇の確保のためにどのような取組みを行っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 派遣労働者と同種の業務に従事する労働者の平均的な賃金を派遣会社に通知している
2. 派遣労働者の職務の評価等について派遣会社に協力している
3. 派遣労働者が他の社員と同じように福利厚生施設 (食堂、ロッカー室、休憩室等) を使えるようにしている
4. 派遣労働者に対し、業務を円滑に遂行する上で有用な物品 (作業服、事務用品等) の貸与を行っている
5. 派遣労働者も貴事業所の福利厚生サービス (優待割引等) を利用できるようにしている
6. 教育訓練や福利厚生に関する情報を派遣会社に提供している

7. その他（具体的に： _____）
8. 特に行っていることはない

6. 派遣労働者の教育訓練・キャリア形成についてお伺いします

問21 貴事業所では、派遣労働者のスキルの向上のため、どのような取組みを行っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | | |
|---|---|------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 貴事業所での OJT 2. 貴事業所の従業員と合同での Off-JT（研修や講習） 3. 派遣労働者のみでの Off-JT（研修や講習） 4. 通信教育 5. 労働者のスキル向上に役立つ情報の提供 6. その他（具体的に： _____） 7. 派遣労働者に対する教育訓練は行っていない ⇒（2）へ | } | （1）へ |
|---|---|------|

（1）貴事業所で派遣労働者に対する教育訓練（OJTを除く）を行う理由をお答えください。（最もあてはまるもの1つに○）

- 1. 業務を行うにあたって、派遣労働者がもともと持っている知識や能力だけでは足りないため
- 2. 貴事業所独自の仕事の進め方等を習得してもらう必要があるため
- 3. 派遣労働者にもスキルアップしてもらうことが貴事業所のパフォーマンス向上につながるため
- 4. その他（具体的に： _____）

（2）貴事業所で派遣労働者に対する教育訓練（OJTを除く）を行わない理由をお答えください。（最もあてはまるもの1つに○）

- 1. 業務に必要な知識や能力を既に身に付けた労働者が派遣されるため
- 2. 業務を行うにあたって、特別な知識や能力が必要ないため
- 3. 教育訓練は派遣会社で行われるものと認識しているため
- 4. 教育訓練を行いたいが、ノウハウや時間・費用の余裕がない
- 5. その他（具体的に： _____）

問22 貴事業所では、派遣労働者に対してどのような能力や経験を求めていますか。（最もあてはまるもの3つまでに○）

- 1. 業務に関する専門的知識・技術がある
- 2. 貴事業所で行う業務の経験が豊富である
- 3. （貴事業所で行う業務に限らず）様々な種類の業務の経験が豊富である
- 4. 業務に役立つ資格を保有している
- 5. 協調性・コミュニケーション能力が高い
- 6. その他（具体的に： _____）

問23 貴事業所には、派遣労働者を直接雇用に転換する制度がありますか。

- 1. ある ⇒付問へ
- 2. ない

付問 どのような制度ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 派遣労働者の上司が推薦した場合に直接雇用を検討する
- 2. 空きポストが生じた際に社内公募を行う制度があり、派遣労働者にも応募が認められている
- 3. 派遣労働者が直接雇用の希望を表明した場合に検討する
- 4. 貴事業所での勤続年数が一定基準に達すると直接雇用を打診する
- 5. その他(具体的に: _____)

問24 貴事業所では、派遣労働者を直接雇用に転換した例がありますか。(直近で、貴事業所で把握可能な1年間についてご記入ください)(あてはまるもの全てに○)

(20__年 __月 __日 ~ 20__年 __月 __日)

- 1. 正社員(無期雇用)に転換した
 - 2. 契約社員(有期雇用)等に転換した
 - 3. パート・アルバイト(無期雇用)に転換した
 - 4. パート・アルバイト(有期雇用)に転換した
 - 5. 転換した例はない
- } (1)、(2)へ

(1) 派遣労働者を直接雇用に転換した理由をお答えください。(主な3つまでに○)

- 1. 技能・能力が高かったため
- 2. 業務に習熟し、人材として価値が高まったため
- 3. 当該労働者の通算派遣期間が長くなったため
- 4. 派遣労働者だと行える業務が限定されるため
- 5. ポストが空いたため
- 6. 本人の希望があったため
- 7. 職場で良好な人間関係を築いていたため
- 8. 貴社・貴事業所の業績が良かったため
- 9. (26業務以外の業務について)派遣可能期間の制限を超え、直接雇用の申入れを行ったため
- 10. その他(具体的に: _____)

(2) 直接雇用した派遣労働者の当時の年齢階級をお答えください。(最も多いものに○)

- 1. 20歳未満
- 2. 20~24歳
- 3. 25~29歳
- 4. 30~34歳
- 5. 35~39歳
- 6. 40~44歳
- 7. 45~49歳
- 8. 50歳代
- 9. 60歳以上

7. 紹介予定派遣についてお伺いします

問25 貴事業所の紹介予定派遣の利用状況について伺います。(直近で、貴事業所で把握可能な1年間についてお答えください)(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 紹介予定派遣を利用したことがある | ⇒問26へ |
| 2. 紹介予定派遣の利用を検討している | } 問27へ |
| 3. 今後とも紹介予定派遣を利用する予定はない | |

問26 紹介予定派遣の利用状況について伺います。(直近で、貴事業所で把握可能な1年間について記入ください)

(20□年 □月 □日 ~ 20□年 □月 □日)

(1) 紹介予定派遣で受け入れた派遣労働者の人数 [] 人

(2) 紹介予定派遣の開始から職業紹介に至るまでの通算派遣期間(最も多いものに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1日~30日以内 | 4. 4ヶ月超~6ヶ月未満 |
| 2. 30日超~2ヶ月以内 | 5. 6ヶ月 |
| 3. 2ヶ月超~4ヶ月以内 | |

(3) 紹介予定派遣を利用した業務についてお答えください。(最も多いもの3つまでに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. ソフトウェア開発(政令1号業務) | 9. その他の26業務 |
| 2. 機械設計(2号) | 10. 営業 |
| 3. 事務用機器操作(5号) | 11. 販売 |
| 4. ファイリング(8号) | 12. 一般事務 |
| 5. 財務処理(10号) | 13. 倉庫・搬送関連業務 |
| 6. 取引文書作成(11号) | 14. 介護 |
| 7. 案内・受付、駐車場管理等(16号) | 15. 医療関連業務 |
| 8. テレマーケティングの営業(24号) | 16. その他の業務 |

(4-1) 職業紹介を経て直接雇用となった人数 [] 人

(4-2) 職業紹介を経て直接雇用となった労働者の雇用形態(最も多いもの1つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. 正社員 | 3. 常用パート |
| 2. 有期契約社員 | 4. アルバイト |

(5-1) 紹介予定派遣の後職業紹介に至らなかった人数 [] 人

(5-2) 紹介予定派遣の後職業紹介に至らなかった理由について主なものをお答えください。(最も多いもの2つまでに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 派遣労働者の知識・技術が貴事業所の要望と異なっていたため |
| 2. 派遣労働者の勤務状況に問題があったため |
| 3. 貴事業所における人間関係に問題があったため |
| 4. 貴事業所の事業計画の急な変更・中止があったため |
| 5. 派遣労働者が貴事業所で働くことを希望しなかったため |
| 6. その他(具体的に:) |

問27 貴事業所で紹介予定派遣を利用している理由についてお答えください。(主なもの2つまでに○)

1. 労働者の技術や能力を見極めてから雇用することができる
2. 直接採用するよりレベルの高い労働者を雇用することができる
3. 労働者の適性或職場との相性を見極めてから雇用することができる
4. 採用に至るまでのコストが削減できる
5. その他(具体的に:)

問28 貴事業所へのトラブルの相談や苦情について伺います。

(1) 派遣労働者から寄せられる苦情やトラブルの相談は、何に関するものが多いですか。(主なもの3つに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 賃金 | 7. 福利厚生 |
| 2. 労働時間(残業等) | 8. 派遣労働者の団体交渉 |
| 3. 業務の内容 | 9. 職場での人間関係 |
| 4. 有給休暇 | 10. パワハラ、セクハラ |
| 5. 各種手当(通期手当等) | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 教育訓練 | |

(2) 派遣労働者からの苦情やトラブルの相談をどのような方法で受け付けていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 派遣先責任者が受け付けている
2. 派遣労働者が働いている部署の社員(上司等)が受け付けている
3. 社内の別の部署に窓口を設けて受け付けている
4. 苦情の申し立てやトラブルの相談は派遣会社にしてもらうようにしている
5. 貴社の労働組合に相談することを認めている
6. その他(具体的に:)
7. 苦情やトラブルの相談が寄せられたことはない